



2015年5月12日

各 位

会社名 ユニチカ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 注連 浩行
 (コード番号 3103 東証第一部)
 問合せ先 執行役員経理部長 石川 省二
 (TEL 06-6281-5721)

(訂正・数値データ訂正)

「平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2015年5月12日に発表いたしました「平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について一部訂正がありましたので、お知らせいたします。また、数値データにも訂正がございましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

なお、訂正箇所には、下線を付して表示しております。

記

訂正箇所

<サマリー情報1ページ>

【訂正前】

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	71,000	△8.5	5,000	60.1	3,600	69.8	1,000	—	0.87
通期	145,000	△8.9	11,300	26.7	8,800	14.6	3,000	—	3.47

【訂正後】

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	71,000	△8.5	5,000	60.1	3,600	69.8	1,000	—	0.87
通期	145,000	△8.9	11,300	26.7	8,800	14.6	3,000	—	3.47

<添付資料3 ページ>

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

【訂正前】

②次期の見通し

当社グループは、昨年5月に策定した新中期経営計画に掲げる施策を着実に実行いたします。当期から実行している事業ポートフォリオ改革を加速し、また昨年7月末の金融支援及び外部出資による自己資本増強に伴い、経営資源を成長事業である高分子事業に集中的に投下し、成長市場であるアジア地域への製品供給能力の向上を図るとともに、国内外で高付加価値品の拡販を実施することで、事業の拡大を目指します。以上の施策を実行することにより、通期の業績予想につきましては、売上高 145,000 百万円、営業利益 11,300 百万円、経常利益 8,800 百万円、当期純利益 3,000 百万円を予想しております。

【訂正後】

②次期の見通し

当社グループは、昨年5月に策定した新中期経営計画に掲げる施策を着実に実行いたします。当期から実行している事業ポートフォリオ改革を加速し、また昨年7月末の金融支援及び外部出資による自己資本増強に伴い、経営資源を成長事業である高分子事業に集中的に投下し、成長市場であるアジア地域への製品供給能力の向上を図るとともに、国内外で高付加価値品の拡販を実施することで、事業の拡大を目指します。以上の施策を実行することにより、通期の業績予想につきましては、売上高 145,000 百万円、営業利益 11,300 百万円、経常利益 8,800 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 3,000 百万円を予想しております。

以 上